日伯新聞

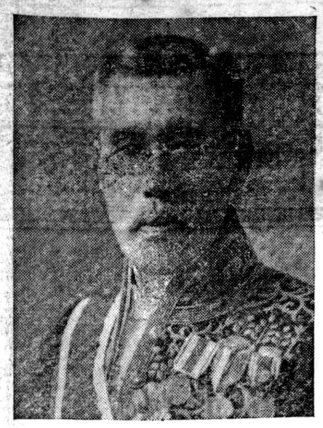
伯國聖市マニエスト・カルデンシ街二九番地・ヴエルダイロ街（二五八）
發行所日伯新聞社
本紙定價年六十・
外國郵税共百三十・

チンタは
Pelikan
GUNTHER WAGNER LTD.
日本人總代理店 日伯社

# 組閣は頗る快調

## 近衛内閣ライン踏襲
## 平沼新内閣茲に出現
### 直ちに參内、親任式御擧行

【東京五日同盟】近衛内閣總辭職による後繼内閣組織の大命は四日午後十時樞密院議長平沼騏一郎男に降下した、平沼男は宮中退出後一旦自邸に歸つた後、首相官邸に近衛首相を訪問し公の入閣を懇請（ポスト未定）五日夜深更組閣本部に定められた法相官邸に入つた、平沼内閣の書記官長は前滿洲國參議田邊治通氏に決定した、なほ閣僚は陸、海、外三相並びに木戸厚相、廣瀬久忠留任（椅子は變更あるやも知れず）石渡藏相の昇格は大體決定的で政黨よりは町田民政黨總裁、政友會前相米藏氏の入閣説がある、今回の政變は近衛首相辭職理由にもある如く事變新段階に處し新なる内閣の下に力を新にして民心の一新を計り擧國一致體制を一段と強化して事變處理、長期建設への積極的遂行に邁せんとするものであり、謂はゞ我國内閣體制の根本的強化を目標とするものと見られるので、その他内外諸方策に於て近衛内閣の決定せるラインを踏襲するは勿論事變處理の根本方針に關しては嚴として御前會議で決定せる不動の國是が存するので、之に當つては内閣更迭により何等の變更を加へられないのは明確である



【東京五日ラヂオ】昨四日組閣の大命を拜受し光樞密院議長男爵平沼騏一郎氏は司法大臣官邸を組閣本部に定め昨夕より今朝にかけ閣員詮衡中の處午後二時三十分組閣を終了したので同四時十五分宮中に參内表御座所に於て天皇陛下に拜謁仰せ附けられ閣員名簿を捧呈御嘉納遊ばされた

即日親任式を行はせられる旨仰せ出されたので一旦御平沼男はフロックコートに威儀を正し、再び宮中に參内鳳凰の間に於て湯淺内府宇佐美侍從、米内海相侍立の下に親任式を執り行はれた

## 内閣の顔觸れ決定
### 近衛公は無任所相に就任

【東京五日同盟】前田米藏氏は午後零時十分組閣本部に來り平沼男に對し鐵相就任を受諾する旨回答した、木戸内相は厚相を兼任、八田拓相は商相を兼任、鹽野法相は遞相を兼任することに決定、親任式は午後四時半の豫定、新内閣顔觸れ

内閣總理大臣　男爵　平沼騏一郎
外務大臣　有田八郎（留任）
内務大臣　侯爵　木戸幸一
大藏大臣　石渡莊太郎（留任）
陸軍大臣　板垣征四郎（留任）
海軍大臣　海軍大將　米内光政（留任）
文部大臣　陸軍大將　荒木貞夫（留任）
司法大臣　鹽野季彦（留任）
鐵道大臣　前田米藏
遞信大臣　兼任　櫻内幸雄
農林大臣　廣瀬久忠
厚生大臣　兼任　八田嘉明
拓務大臣　兼任　八田嘉明
商工大臣　近衛文麿
無任所相　公爵
内閣書記官長　田邊治通、法制局長官　樞員詮三（有力）
企畫院總裁　青木一男（有力）

【東京五日同盟】平沼男は四日近衛首相と會見した際新内閣を強化する爲近衛首相に對し樞府議長に就任、無任所大臣として閣議に列することを要望した、之に對し近衛首相は五日平沼男の意のある所を諒とし樞府議長となり無任所相として閣議に列することに内諾を與えるに至つた、依つて新内閣は平沼、近衛聯立内閣の强力なる形態をもつて玆に板垣陸相を留任せしめることに決定したが、板垣陸相は五日午後平沼男と會見した際平沼新内閣に對する態度協議の為、五日午前八時陸相官邸に板垣陸相初め山脇次官、西尾教育總監以下三出仕重要協議行ひ終つて九時二十分板垣陸軍側の平沼内閣に對する要望として左の諸點を提示した

一、支那事變に關しては御前會議の決定に基き確固不動の方針によつて飽迄聖戰の目的を達成し、特に十二月二十二日の對支國交調整方針に關する聲明は全面的にこれを踏襲すること

一、東亞の金融情勢に對應する國防計畫を樹立し軍備の整備擴充を圖ること

一、日獨伊三國關係を一段と緊密强化すること

一、國家總動員體制を本格的に强化しこれと共に企畫院の擴充强化を圖ること

一、生産力の擴充に全力を擧げること

一、國民精神作興を圖ること

一、貿易の振興を圖ること

## 平沼新内閣に對し
### 陸軍側の態度協議
#### 陸相の留任を決定

【東京五日同盟】陸軍では平沼新内閣に對する態度協議の為、五日午前八時陸相官邸に板垣陸相初め山脇次官、西尾教育總監以下三出仕重要協議行ひ終つて九時二十分板垣陸相は平沼男の招きにより組閣本部を訪れ同十時辭去した

【東京五日同盟】陸軍では四日三長官會議の結果平沼内閣に板垣陸相を留任せしめることに決定したが、板垣陸相は五日午後平沼男と會見した際平沼新内閣に對する態度協議の為、五日午前八時陸相官邸に板垣陸相初め山脇次官、西尾教育總監以下三出仕重要協議行ひ終つて九時二十分板垣陸相は平沼男の招きにより組閣本部を訪れ同十時辭去した

【東京五日同盟】陸軍では四日三長官會議の結果平沼内閣に板垣陸相を留任せしめることに支那事變の處理に當ることになつた

【五日聖市總領事館着至急情報】相當確實なる情報によれば書記官長は差し當り田邊治

## 財界方面好評嘖々
### 頭腦冴ゆる敏腕家
#### 財政的信念頗る健實

【東京五日同盟】石渡新藏相に對し財界一般は極めて好感をもつて迎へ、その財政策の前途に對し多大の期待を抱いてゐる、即ち財界の意向を綜合するに新藏相は賀屋、池田兩財政を通じ主として戰時財政の前半を實質的に統轄して來たのでその財政實務家としての技倆には定評があり今更改革なきものと期待していたことゝて同氏の藏相就任は此の點に關し財界の前途に多大の安定感を齎らしたものとしてゐる

【東京五日同盟】新藏相に昇進した前大藏次官石渡莊太郎氏は既に池田財政の片腕として戰時財政の前半を實質的に統轄し

## 政局安定に大御心
### 畏し深更迄御精勵

【東京五日同盟】近衛内閣が總辭職した四日畏くも天皇陛下には事變下に政局の速なる安定を望ませ給ふ大御心から深更までも政務を聞せられた御由に承る　陛下には四日祭事始めの御儀を終へさせられて間もなく、閑院參謀總長元帥宮の御所管事項奏上を御聽取、次で近衛首相に對し議を賜ひ辭表を受けさせられると共に直に湯淺内府に對し後繼内閣に關し御下問を賜はり更に御下問を拜し國公を訪問して午後九時十分再び參内した湯淺内府に對しては御待兼の御樣子にて、直に賜謁奉答を聽召され深夜にもかゝはらず平沼男を召され十時過ぎ同男に大命降下の御沙汰賜つたのであつた、畏多くも　陛下には終日御軍裝を解かせ給ふ御事もなくかく御多端な御事にて御精勵あらせられたるは畏き極みである

## 米内海相留任

【東京五日同盟】米内海相は五日午前九時半組閣本部を訪問、平沼男より留任の交渉を受けこれを受諾した

## 木戸厚相は
### 内相に就任受諾

【東京五日同盟】木戸厚相は五日午前組閣本部で平沼男と會見、内相として新内閣に留任を懇請されこれを受諾した

## 荒木文相留任

【東京五日同盟】荒木文相は平沼男の懇請により留任を受

## 石渡新藏相の針路
### 池田財政の延長！
#### 新東亞建設達成に完璧

【東京五日同盟】石渡新藏相の財政々策は東亞新秩序の建設を大使命として、これが目的達成の為事變發生以來整備し來つた財政々策を一段と完備した姿に於て新段階の軌道に乘せて行くことにあるが新藏相の就任が池田前藏相の推挽に基いてゐると同樣その財政々策も勿論池田財政の延長であり池田前藏相、結城日銀總裁らが後楯となることは想像に難くない即ち石渡藏相に課せられた當面の問題と政策を展望すれば大要左の通り

一、經濟の計畫化統制の强化は必然的であるが、新藏相はこれが政策の遂行に當つて出來る限り摩擦を尠なかしめるよう努力するであらう

一、明年度豫算については舊臘前内閣の閣議決定を見たる一般會計豫算はそのまゝ議會に提出する、外に追加豫算として支那占據地の經濟開發その他に要する經費を提出し、又臨時軍事費豫算を編成して長期的の戰費支辨に遺憾なきことを期するであらう

一、增税については差當り臨時の範圍に止めるも十五年度より通常中央、地方を通ずる根本的增税整理を斷行する

一、厚生政策については出來る限り强制保有の方法を避け池田、結城諸氏の援助と相俟つて民間の協力により○○力の增大を計るよう努めるであらう

一、國家總動員法第十一條による配當制限、會社の經理監督などを既定方針通り推進め更に今後必要に應じて漸次總動員法の全面的發動へと進めるであらう

一、本年度財政經濟の重要課題たる所謂物動計畫の決定生産力の擴充、産金の奬勵貿易の振興については今後凡ゆる方策を講じて努力するであらう

## 大藏省内人事
### 異動を豫想

【東京五日同盟】石渡大藏次官の藏相就任受諾により大藏次官の後任は理財局長大野龍太氏が最も有力でこれに伴ひ大藏部内に相當人事異動が行はれるものと見られる

## 廣東附近の殘敵
### 斷乎討伐
#### 陸海協力奮戰

【廣東五日同盟】南支派遣軍は廣東東南方デルタ地帶に蟠居する約三千の敵に對し昨四日拂曉以來陸海協力の下に掃蕩戰を開始し破竹の勢を以つて進擊中にして目下同方面砲聲殷々たり

## 町田氏入閣斷り
### 櫻内氏に農相決定

【東京五日同盟】農林大臣は氏を推すことに變更、この旨民政黨總裁町田忠治氏が入閣平沼男に回答した結果、農相は櫻内氏に正式決定を見た

## 專任商相は
### 設置の方針

【東京五日同盟】近衛内閣では池田藏相の下に商工大臣を兼任して來たが、平沼内閣で答をすることゝなつたが入閣は專任商相を設置する方針である

## 汪精衛の平和も
### 全く絶望に直面
#### フランス官邊の論評

【パリ四日廿】パリ方面では近衛内閣總辭職は結局對外的態となり、汪精衛の國府に建議した和平説もこれで全く望みを失した譯で今後の日本の對支關係は和平とは緣遠いものとならうとの觀測を下してゐる、即ち後繼内閣の出現は對外的には今迄より更に强硬態度を示すことゝなり在支權益を繞る對米關係は膠着狀

## 對外的に新機軸
### 獨乙、新内閣に期待

【ベルリン四日廿】近衛内閣總辭職の報は即日ベルリンに達したが、ドイツはこの報に非常に驚愕の色を示してゐる、ドイツ外交界では以前より近衛内閣内部の一部的改造は豫測してゐたが總辭職するに至つてその將來を囑望されてゐることは有名な話で、其の後結城藏相に可愛がられ池田藏相に見出され遂に今日立派な實業家に成長した、氏は故樞密顧問官石渡敏一氏の長男として生れ學習院在學中は近衛前首相とも同級生として親しくし、學生時代から極めて惠まれた環境に育てられて來た、學生時代相撲の選手をした位で身體は頗ぶる頑堅、冬でもオーバを着た事が無いと、氏が如何なる政治的手腕を發揮して行くかは注目すべきものがあらうとは全く豫期せぬところであつた、ドイツチエ・ナハリヒテン・ビューロー紙は政變の模樣を詳細に掲載し又消息通では新内閣は對外的に更に强力内閣の實を示すだらうとの豫測を下してゐる

## 日伯漫談
### 須田町人

どうやら今歳は景氣が直ぐ、お天氣都合もよく雨が十分降つて作物は何によりそうですなあ、何となく十上々吉とはお目出度いことだんなあ、どうしたつて景氣が地底へ廻つたやうな奥地の皆さんが工面よくなつて頂かんことにや、可方風で

一陽來復と　いふ氣がの我々は立つて行きませんある、農家のモラトリアムもわ、さて此邊までは申分ねえのですが、これから先が一寸刻み五分きざみ、ちび兎角おかしくなつてイケまく延べてましたが、エ、面倒臭いそんなに云ふならせん、と申すのはお客樣方もう一年延べてやるはと、毎年のことで能く解つて居この方も泣言がきかれたのなさる癖に、收穫時前になですからフアゼンデイロも一安心といふところでしよると自分で勝手にアロース

物價を吊り　上ることなりアルゴドンなりの思惑値段を付け、ブランチード、アロースは二十ミルはガランチード、アゴドンだつて十七八ミルは間違ひあるまいてな工合に、獨りできめて彼此なさるものですから、ツイ悲喜劇が起きやうと云ふものです、物の値段を上げさせない工風ですと、法律でもしらへて取ツちめれば譯はねえのですが

暴利取締令　とでもいふのでしやう、買占めなどをやつて後で値段を吊上げたりすると、エラく言せられるやうになりました、ですから何だつてもうベラ棒に値上りするなんてことは無くなつた筈ですさあ、それをお百姓さんは自分獨りで二十ミルはガランチードなんてきめて掛るのだから、お目出度いもんだんなあ、農産物の値段なんてそう一々お百姓さんへ先へ判るもんじやどわせんよ、手前どもになりますとお米の値段は嬉左エ門に聽かにや解りませんが、これがまた喰ふことだけは知つてますが、安い時に買つとくなんて智慧はどわせん、玄人筋では今年のアルゴドンを悲觀してますなあ、今アメリカの棉が高い爲めにブラジルの棉がよく賣れてるがどうせアメリカも下げるだらう、そうすりやり自然ブラジルの棉にたへて來るだらふと云ふのでさ、丁度珈琲の値を吊上げて見たが一向に賣れないこりや安くしても賣つた方がマシだと云ふのと同じでさあ

商人の方は　いつでもお百姓さんよりやコスウどわすからアメリカが下げるかも知れないなんてことを、前以てチャンと知つてなさる、が高い時に早く賣つときなさいと、親切に云つてくれる棉屋さんなんてまあ居ますまいなあ、大抵は安くなりそうだと、何の彼のと

疑癖をつけて買ひ渋る、大體の機轉が商人とお百姓さんとじや相撲にならぬ樣に出來てまさあ、そこへ差して自分でアルゴドン二十ミルはガランチードなどときめて掛つたとて何にもなりませんわ、惡いことは云ひませんよ、農産物は何によらず出た所勝負でハタくのですなあ、殊にアルゴドンなどはお米とちがつて直かに喰へねえ代物ですから、マゴマゴしてると商人に足元を見られてヒドイ目にあいます

どなたも
コロムビアと
名指してお出になりますので手前共では
蓄音器も
レコードも
針も勿論
評判のコロムビアだけしか扱つて居りません
まあ顧客本位と云ふ所ですな

品質の優
賣行の良
天下無敵
アルセニアツト
デ・シユンボ（砒酸鉛）
は信用あるヤマト印純日本國産品をお求めあれ
御注文は五十キロ（一樽）以上
特約店
ヤマト産業株式會社
日伯社營業部

# 近衛内閣の延長

## 平沼内閣即時成立

近衛内閣退陣による後繼宰沼内閣は四日午後十時大命降下後、翌五日には早くも閣僚顔觸れ内定、僅々廿數時間で新内閣の組閣を了り同日午後四時半には親任式執行せられた、このスピーディな組閣振りに徴しても今回の近衛首相より平沼首相へのバトンタッチは頗る合理的に行はれたことが判り、疑懼された如き政局の紛糾を見なかつた樣である、内外に信望の厚かつた近衛首相の引退は首相の辭意は兼々示されてゐたにも拘らず、餘り突然だつたゝめ内外共に相當のショックを與へたことは事實だが、かくも速がに響の物に應ずる如く後繼内閣の出現したことは時局柄欣懐に堪えぬ所である

母國ニュースの傳へる所によれば我國朝野は勿論、滿洲國を始め支那の臨時維新兩政府も平沼内閣出現に逸早く双手を擧げて歡迎の意を表し、新内閣は事變處理に一層努力邁往するものと見てゐる、又對外方面でも盟邦獨乙の如き一時は近衛内閣總辭職の報に愕然とした樣だが、結局新内閣は平沼首相の下に一層對支方策を强化し國内に於ても革新政策を斷行、新東亞建設の大業に向つて益々勇往邁進するであらうと期待してゐる

閣員の顔觸れを見ると前内閣からは近衛首相の外池田、末次兩相と中島、永井の政黨出身閣僚に有馬農相の五人が退いたとけで他は全部留任乃至更迭して殘留し、新任は石渡、廣瀨に政黨出身前田、櫻内各相の僅か四人であり、實質的に新内閣は近衛内閣の延長の性質を帶びてゐる、併も樞府入りした近衛公は平沼首相の懇請で無任所相として入閣したことは、何と云つても國民に心强い感じを與へ、事實上新内閣を謂はゞ平沼、近衛聯立内閣として强力な存在としたことは大成功と云へよう、なほ難關を豫想された藏相の椅子には池田藏相の後を襲つて石渡次官が昇格したが新藏相の人物手腕は財界も充分認めてをり加之池田、結城兩氏等の大先輩も後楯となつて援助するとあるから、今後の我が財政方針に對しては万幅の信頼を寄せて差支へないものと思はれる

大體我國が直面する現下の重大事態では閣僚の顔觸れなど、それが餘り時世と懸隔のある守舊分子乃至は極端な急進分子でない限り、餘り問題とすべきでなく、現在の我國は國家全體の本能によつて推進してをり、好むと好まざるに拘らず國内の一大變革を遂げると共に事變を處理し、次いで新東亞建設の大業に邁進せねばならなくなつてゐる、かゝる意味に於て平沼内閣が急速に出現し併も國民に人氣のある近衛公まで抱き込んだことは、近衛内閣總辭職により吾人が抱いた一抹不安の念を全く解消せるものと云へよう

# 脅える赤化國府

## 中共の脅迫に大狼狽
## 醜態曝して沈默の體
## 目的達成に周恩來滿足

（香港五日同盟）確報に依れば中國共産黨は最近國民黨に對し三民主義は即ち共産主義なり、との一文を國民黨の名によつて發表すべしとの要求を提出したと傳へられる

「故に民政主義はこれ社會主義にして又反共産主義なり」

共産黨側の此の要求は孫文の民政主義第一項第一段中の、

との一項を取り之を强化したものであるが、國民黨側はこの要求に大いに狼狽、滿石に中央委員中此の要求に基いて執筆せんとする者無く、爲に國民黨内に於ける共産黨代表周恩來が、約五千字に亘る長文の發表文を執筆中だと傳へられる、而してこれが脱稿後蔣介石の手下に送られ五中全會の閉幕後國民黨の名に於いて發表されるものとみられる

# 急速なる軍備擴張
## 國民所得八億弗へ
### 米國大統領の議會教書

【ワシントン四日同盟】ルーズベルト大統領は四日議會に於て自ら一般教書を朗讀し新年度に對する米國政府の内外政策を明かにした、教書中に含まれた新提案の主なるもの左の通り

一、國防の强化　不意打ち的攻擊に備へこれに充分對抗し得るよう兵力並に防備を充實する、同時に緊急の要に備へ且つ終局の勝利確保のため急速に擴張をなし得るやう主要軍事産業の編成並に配置に完全を期す

一、支出政策の機續　國民所得を年八百億ドルに引上げることを目標として政府支出を現行水準のまゝ機續し終局に於て現行稅をもつて財政の均衡を達成する

一、稅制改革　若干稅の少額引上げに依り諸稅關の不公正を調制し且つ聯邦稅と地方稅の關係を保正する

一、勞働法の修正　勞働者間の黨派的爭鬪解決のため勞働關係の諸法律に修正を加へる

一、農業法の完備

一、行政機構の改革

一、鐵道會社間の競爭調停

一、社會保險法の改訂

一、中立法の改正　侵略國に對し事實上の援助を與へぬ樣中立法を修正する

# 今年度の國際情勢
## 死活の鍵握る米國
### 佛紙、米議會に注目拂ふ

【パリ三日H】三日開會された米國審議會の結果如何は國際政情に重大な結果を齎すものだ、一九三九年の世界の情勢は一に懸つて米國にあるといへる、勿論米國の輿論は全體主義國家に反對であるが大陸防衛に拘つて歐洲に對し全く中立態度を採ることを考へるものだ、必要の場合には平和のため敢然蹶起する丈の斷を要する、實に現在の北米は一九一四年に於ける英國にも比すべきでその一擧手一投足は日增しに重責を擔つてゐるのだ

各紙は異常な注目を拂つてゐるが、消息通ルシアン・ラミー氏はフイガロ紙に次の如き觀測を述べてゐる

今回の米國審議會の結果如

# 新國民黨副總裁に
## 親ソ派の孫科就任
### 對ソ親善政策に拍車

【香港五日同盟】中報重慶來電によれば蔣介石は汪精衛の國民黨籍除名により空位となつた國民黨副總裁の補充に關し急遽人選中であつたが、親ソ派の巨頭孫科を就任せしむることに決定した、孫科の副總裁就任は當然今後國民黨及び政府部内に於て左派勢力の顚倒的擡頭を招來することゝなり、抗戰主流派の勢力は愈よ增大すると同時に對ソ親善政策の强化に拍車が掛けられるものと觀測される

# 獨逸外交界
## 米議會に
### 異常な注目

【ベルリン四日UP】ベルリン方面では米國議會に於ける「ベルリン四日同盟」一九三九年度の米國海軍大演習は愈よ今春早々大西洋上に於て華々しく展開されることになり、演習參加の米國海軍の艦艇百六十隻は三日夫々太平、大西兩洋の所屬基地を出港し既に演習海面のカリビア海に集結を開始した、右演習は一月から六月にかけて約

# 參加艦艇百六十隻
## 海軍……大演習火蓋切る
### パナマ防衛が目的
## 米國

【ニューヨーク三五ケ日同盟】一九三九年度の米國海軍大演習は愈よ今春早々大西洋上に於て華々しく展開されることになり、演習參加の米國海軍の艦艇百六十隻は三日夫々太平、大西兩洋の所屬基地を出港し既に演習海面のカリビア海に集結を開始した、右演習は一月から六月にかけて約參加艦艇百六十三、飛行機六百臺、參加兵員三萬の多きにのぼる米國海軍未曾有の大規模なもので、全艦隊を黑白兩軍に分ちパナマ運河の防衛を目的とする作戰第二十五に基き南はパナマ運河、カリビア海から北は米國東海岸に至る廣大な大西洋上に於て壯烈なる攻防戰が展開される豫定である

# 白鳥、大島兩大使
## 北伊で重要會談
### 在歐大公使會談の前奏か

【サン・レモン（北イタリア）】舊臘着任した白鳥定で會談は愈よ四日夜から開始される段取りである、右は大島大使と北イタリアの避寒地サン・レモンに於て協議を遂げることになり坂本一等書記官、有末陸軍、平出海軍兩武官らを帶同三日午後ローマからサン・レモンに到着した大島駐獨大使も宇佐見參事官その他を伴ひ四日到着する豫四日同盟】舊臘着任した白鳥駐伊大使は今回ドイツ駐在の大島大使と北イタリアの避寒地サン・レモンに於て協議を遂げることになり坂本一等書記官、有末陸軍、平出海軍兩武官らを帶同三日午後ローマからサン・レモンに到着した大島駐獨大使も宇佐見參事官

# 飽迄暴戾な支那兵
## 鹽見書記生を拉致
### 危ふく銃殺の刑

【ハノイ三日同盟】佛印領内で支那正規兵に不法拉致された鹽見書記生は去る廿八日夕刻ハノイ出發同夜は國境近くの寒村に一泊、廿九日午前八時出發廣西路の分岐點ドンダンに至り午前十時國陽の手前二百米の一點に至つて歸途に就くため自動車を轉回せしめんとした際突如敵陰より武裝支那兵約三十名が襲來拳銃を擬しつゝ鹽見書記生と安南人運轉手の手足を縛りあはや銃殺にも附しかねまじき折から佛國領事ロワイエ氏の口聞きで銃殺は免かれたが、交渉數時間の後支那兵は結局鹽見書記生のみを支那領内に拉致し去つたものである


時代の要求する経済的なアポロインキ　物末

アメリエル　新料　●高豆●千田

内外雜貨商　農産物仲買
奥山商店　奥山濱作
ノロエステ線グワキサラ驛

東齒科醫院
本院　中央メスキツタ
分院（ヴイラ・ヴエーラ第二メスキツタ
マリヤ驛　中央メスキツタ

島根縣鹿足郡日原村大字川村
古山作左衛門
大正十三年渡伯、現住所承知致若く右の者の向は至急當館宛
郵函一番　水津助丸郎　ソウル一市藤田屋旅館内報相頃度

求人
十七、八歳より三十歳迄の女中さん優遇す、詳細は本人來談の上、聖市ビネイロス區アルコベルデ街二八四二　イキホイ食堂

洋服の御註文は
寺本洋服店
聖市コンセレイロ　フルタード街一五四

會計法
特許になれば少い學費で法規上正しい商業簿記會計法を學ばれます、御照會は
Diretor-Geral Dr. Sengeo
Academia Com. São José
R. da Gloria, 7 Tel. 2-3297

VERMIFUGO LAXANTE FARAUT-CRISTINI
子供蟲下し
當藥は茶、カフエー類にて夜に一服翌朝に一服用にて二日置いて同じ方法にて一服用する
L. O. B. A.
製藥所　Praça Pr nceza Izabel, 16 São Paulo

謹告
軍用患者輸送機獻納資金募集
◆主催ビネイロス青年會　◆日時　正月七日（土）午後七時半　◆場所　コチア産組會館
演藝大會
◆ブログラム◆
挨拶　亀野
ハマンドリン合奏　荒城の月、賀千鳥
獨唱　美しき家庭　瀬尾、山手、原、生出
愛國行進國歌　八卷、瀬尾、岡本、坂本
子守歌、流轉　東、海、林、久郎
大精公　本能寺　岩本・林・瀬尾・熱血散兒
才能　竹丸・梅丸
劇化地藏（二幕二場）
●…中入
舞劇　城山・前兵兒謠・拾兒行　直美、熱血散兒
喜劇　夫婦　杉譲二・八重雲澄子
和洋合奏　狸の新曲（四幕四場）　富治
洋劇　軍國　喰の母（ポイ古賀勝男・三味線
人情悲劇　（自）受附（赤）場内整理（綠）賣店（黃）舞臺
當日係員
各位
非常時の聲に久しく今や母國日本は前古未曾有の一大國難に遭遇し事既に吾々在伯同胞赤誠國々家主義政黨の餘力を傾倒し國家の使命を益々重大なる事に多多鼓舞し感謝する等の端を受け聚禪一番民族團結の要を痛感し吾等の使命は今變勃發と同時に風雲急を告げまして吾が献金或ひは出兵家族慰問金今回更に軍用患者輸送機の献納金募集演藝會つたの月あり或ひは開催し、當日は純益金の一部を國防の爲に献納します。
ピネイロス青年會



GRANDE EMPREZA AMERICANOPOLIS
FUNDADA EM 1921
PROPRIETARIO: DR. AFFONSO DE OLIVEIRA SANTOS
Séde em S. Paulo; RUA SENADOR FEIJÓ, 205 - 8.º and.
AGENCIA NO RIO DE JANEIRO: RUA RAMALHO ORTIGÃO, 9 - 2.º AND.

アメリカノポリス
土地建築會社
所有者　ドトール・アフオンソ・デ・オリベイラ・サントス
土地家屋月賦並抽籤第三二號特許、創立一九二一年、契納不動産價格二萬五千コントス
一九三八年十二月卅一日聯邦ロテリア番號ブリメイロ一六、一〇二
セグンド　一五、五九〇よりして本社當籤番號は六、一〇二

| ウニコ當籤番號 | ブリメイロ月掛五ミル | セグンド月掛十ミル | セルセイロ月掛廿ミル |
|---|---|---|---|
| 一、五九〇 | 三〇、〇〇〇 | 五〇、〇〇〇 | 一〇〇、〇〇〇 |
| 二、五九一 | 三〇、〇〇〇 | 五〇、〇〇〇 | 一〇〇、〇〇〇 |
| 三、〇一一 | 三〇、〇〇〇 | 五〇、〇〇〇 | 一〇〇、〇〇〇 |
| 四、〇二一 | 三〇、〇〇〇 | 五〇、〇〇〇 | 一〇〇、〇〇〇 |
| 五、〇三一 | 三〇、〇〇〇 | 五〇、〇〇〇 | 一〇〇、〇〇〇 |
| 六、〇四一 | 三〇、〇〇〇 | 五〇、〇〇〇 | 一〇〇、〇〇〇 |
| 七、〇五一 | 三〇、〇〇〇 | 五〇、〇〇〇 | 一〇〇、〇〇〇 |
| 八、〇六一 | 三〇、〇〇〇 | 五〇、〇〇〇 | 一〇〇、〇〇〇 |
| 九、〇七一 | 三〇、〇〇〇 | 五〇、〇〇〇 | 一〇〇、〇〇〇 |
| 九、〇八一 | 三〇、〇〇〇 | 五〇、〇〇〇 | 一〇〇、〇〇〇 |
| 九、〇九一 | 三〇、〇〇〇 | 五〇、〇〇〇 | 一〇〇、〇〇〇 |
| 九、〇〇〇 | 三〇、〇〇〇 | 五〇、〇〇〇 | 一〇〇、〇〇〇 |

次回の抽籤日は一月廿八日、弊店は本年二月廿五日を以て滿十八年になりますが、只一つの不平も耳に致して居りません、抽籤前日迄に御加入なれば次回抽籤に參加出來ます。
アメリカノポリス（月掛五ミル）
最後の數が二のものは百五〇ミルのプレミオ

| | | | |
|---|---|---|---|
| 一〇二 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 九六一 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 八六一 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 七六一 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 六六一 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 五六一 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 四六一 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 三六一 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 二六一 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 一六一 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 九六〇 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 八六〇 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 七六〇 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 六六〇 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 五六〇 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 四六〇 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 三六〇 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 二六〇 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 一六〇 | 六、〇〇〇 | 一二、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 九二〇 | 二、〇〇〇 | 一〇、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 八二〇 | 二、〇〇〇 | 一〇、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 七二〇 | 二、〇〇〇 | 一〇、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 六二〇 | 二、〇〇〇 | 一〇、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 五二〇 | 二、〇〇〇 | 一〇、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 四二〇 | 二、〇〇〇 | 一〇、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 三二〇 | 二、〇〇〇 | 一〇、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 二二〇 | 二、〇〇〇 | 一〇、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |
| 一二〇 | 二、〇〇〇 | 一〇、〇〇〇 | 六〇、〇〇〇 |



月掛金一年分前納の加入者には特製優美の小型金庫を呈上す
物心一如、貯蓄報國
貯金は必ずプルデンシアへ
慎重に選擇は
Prudencia Capitalização
Cia. Nacional Para Favorecer a Economia S/A
Capital realizado Rs. 2,250:000$000
Rua Senador Paulo Egydio, 15 - Caixa Postal, 1843
SÃO PAULO
十二月分抽籤報告
今回の當籤幸運者は
ノロエステ線ブロミツソン驛
清水正雄樣
金額　五コントス
番號　八四二四二
組合文字　R U N
加入　一九三八年十一月
勸誘　市川又太郎氏
今回當籤の清水正雄樣は加入後二ケ月目に當籤せられました

當籤組合文字

| PLANO "B" | PLANO "A" |
|---|---|
| do 1.° ao 6.° | |
| 1) N T 16 | 1) N K Y |
| 2) X U 24 | 2) R U N |
| 3) C P 30 | 3) H M O |
| 4) Q S 19 | 4) X X O |
| 5) M O 14 | 5) U Z Hj |
| 6) G M 30 | 6) K T X |
| do 7.° ao 12.° | 7) V O ij |
| 7) H A 32 | 8) K Y Lj |
| 8) I P 3 | |
| 9) U P 5 | |
| 10) I I 19 | |
| 11) C S 3 | |
| 12) X R 1 | |

確實　安全
プルデンシア貯蓄銀行
日本人部

# 邦人兒童の同盟休校に
## 反日伯人教師の肚癒せ
### 日曜學校を軍部に密告すると騒ぐ

屢報の如くパラナ州に於ける外國語教育の取締りは嚴厳を極めてゐるが、過般ブラ拓トレスバラス移住地に於て反日某伯人教師の態度に憤激した父兄達が伯語學校に通學の兒童を同盟休校せしめた事件があり、驚いた移住地事務所の善處で復校せしめ一段落を告げたが、同伯人教師は植民者に對する報復手段に出るべく同地の日曜學校も怪しからんと軍部に密告するといきまいてゐる由傳へられてゐる

## 蘇る新支那
×……×……×……×

伯棉の對支大進軍！　戰禍の洗禮をうけ一時は死の街と化し去つた大上海も、その後皇軍の威武並び行はれ昔日にも増しての繁榮振り、各企業の勃興は目覺しいばかりで特に全支擬業の大半を占める上海擬業の興隆は物凄いばかりで各業者は棉花不足に悲鳴をあげてゐる有様である、而かも戰爭のため支那奥地からの棉花共給は全く杜絶の狀態であるし「憤む上海擬業」に活を入れよと、こゝに上海へ「上海へと伯棉の大進軍が開始された譯である

今まで伯棉の上海向け輸出は誠に微々たるもので月八百から一千梱止まりであつたが、十月に入つて急激に増加、十月四千二百梱、十一月八千二百梱、十二月一万二千梱と逐月増加の傾向で對日輸出を凌ぐ盛況だ

## パット咲いた機業熱
### 上海へ上海へと伯棉の大進軍
#### 船會社も輸送に轉手古舞

これ等伯棉の運輸も斷然「日の丸船隊」の獨壇場で、これに次いで獨乙船なども相當の活躍をしてゐるが、船腹は益々不足を告げる一方にあるので、大阪商船ではこれを擬會に從來「あとらす」丸など少數貨物船を南阿經由で上海に寄港させてゐたのを、今後は配船を強化擴大して伯棉の上海進軍に更に一段と拍車をかけることゝなつたと

## 翼に寄す
×××××××

海興南大河州植民地はその後入植者も逐年増加

## 在伯青年の熱意
### 南大河からも献金

昨今同地青年層の活躍は誠に目覺しいものがある、母國長期建設の偉業に呼應し在伯同胞の祖國愛は献金に銀紙報國に湧出づる泉の如く盡くるところを知らず、軍用患者輸送機献納に若人の愛國熱は更に火と燃えてゐる時、同地青年十二名は果然これに呼應して蹶起、共同作業を開始、汗により得た收益百ミルを我等の「つばさ」献納資金の一部にと本社へ寄託した、更に同地青年層は今後とも非常時青年に相應しい活躍を續けるべく着々具體案を練つてゐるが今後が期待される

なほ同植民地支配人富岡瀬氏夫人しづ子さんも十ミルを同機献納資金として献金した

## 銃後の追擊愈よ急！

## 新春の第一球
### プラ拓對記者團
#### ◉……來る八日華々しく會戰

昨年度雄々しく結成された我「日午後華々しく行はれることが記者チームは遺憾のない奮闘に第一年を送り引續いて第二年を迎えて愈よ面目一新して健闘をせんとメンバーの張切りぶりは大したものであるが、新年度の勞頭戰としてプラ拓に挑戰したところ同チームでは快くこれを受諾したのでこの新春決戰は愈よ來る八日午後華々しく挙行されることに決定した、なほ試合時間や球場などは目下交渉中で未定だが兩軍メンバーは次の如し

拓殖本田藤村藤惠藤屋葉
ラ　藤
ブ法松武齋藤佐佐加久稲
督手一二三遊左中右
監投捕
團部田　下村林田崎葉坂
者
記溝竹　林　山稲中國山榛下

## 日本人街の感情
——(12)——

三人寄れば文殊の智慧となん申し侍れど、女三人集つて姦しいとは神代からの通り相場「ほら、こゝの角をかう曲つて左から三軒目にベルマネンテをやるところがあつてさ、その向ひ側のルアをはひると……」いつたいなんぢやい陽も大分西に傾いたぞョ

## 聖州農業者會議へ
### 大統領招待のため代表者出府

既報の如く聖州農業者會議は來る十二日開かれゼツリオ大統領も同會議に出席のため態々聖州を訪問するが、農業者代表は正式大統領招待のため四日クルゼイロドスール號で出府、直ちに大統領に面會招待の趣を述べた、又ソウザ・コスタ蔵相をも訪問會議に對し何分の盡力するところあつた

今回の農業者會議は前回同樣の目的を有するが、なほ未解決の要綱に就き重要協議を行ふものである

## 農村通信
### 巻のサンアリアル

## 珈琲より球を拾へ
## 野球熱の原産地

第二アリアンサの棉工場は貸中、産組の聯携も出來かけたが、小賣商人諸君も皆樂をしめて「ナーニ負けるものか」と力んどるデス

×　×

第二の藤原さんの娘さん、山室商店の娘さん、第一の森田商店の娘さんなど有名、店の切りまわしは森田さんの娘さんがノロエステでも出色で、チヨテ第二の梅里商店のママイに次いでピヤジャンテを喜ばしてくれる女性であらう、親爺さんはチト喧しいがあんな娘をもつたパパイなんだから少々の自慢は聞いてやることデヤ

珈琲より人を作れと申されたアリアンサは「珈琲より球を拾へ」テナ事になるほど野球熱も旺だがこれは目下各地方に蔓延しとる野球熱の原産地だから大書する迄もない

×　×

道の悪いことは變更線一で、ジヤルジネイロ泣かせの關所が三ケ所位あつて胸で十字を切つて運轉手がギヤをする場所ありとはウソみたいな話、ドノ宿屋もアマリ料理が美味くないのも名物の一つ、うまいものはシンコエンタの三原の菓子位

シンコエンタと第三の事務所もいよ〳〵一人だけ殘留して第三原君、ビラノーバ益子君皆引揚げた、銀行部へ轉任する先生たちが肩で風を切つて行つて尖ふぞとイサマしく移住地を出て行く風景などもオモシロキでアル、日沖剛氏が所ありとはウソみたいな話、おとなしく、藤原茂氏がシヤベル氏であり、磯崎時佛氏が一貫八〇〇久もある赤ん坊を作るなどもちとオモシロキでアル

×　×

兎に角來年三月限り政治、經濟機關がブラ拓から植民者の手に移るといふのでうれしい樣なさびしい樣な……高尾大夫の身請け話みたいな移住者の心境である

## 頑張れ！若者
### 父兄自ら陣頭に立ち
### 青年團を指導

いよ〳〵「邦語教育受難時代になる時、バストス移住地サウーデ區の家長達は子弟教育の達成のため進んで青年團指導に乗り出し青年團の正常なる發展を期することゝなつた、今まで在伯青年層の惱みの一つは「青年團の事業」即ち共同作業その他に對する父兄の理解が餘りに乏しいことであつたらうが、このサウーデ區家長達の動向は、全伯父兄に啓蒙の一石を投じたといへやうし、將來邦人社會を擔つて起つべき青年層の向上發展の爲め誠に喜ばしいことである

なほ同區青年團の行事は運動、武道、辯論、修養、耕作、共同作業など各殿に亘り到底日曜のみでは遂行出來ないだらうと共同耕作、共同作業など農事に關して日曜以外の日にも集合せしめるなど、青年團發展に寄せる父兄の熱意は非常なもので成果を期待されてゐる

## 奥ノロ唯一の奬學會
### アラサツーバ學園
### 教育非常時乗切り

ラサツーバ學園には伯國師範卒業の現アリアンサ第一小學校の柳澤先生を迎へ、五十嵐馬島の二先生と協力して邦語教育、學園寄宿舍を引續き繼續、奥ノロ唯一の奬學會としてのアラサツーバ學園は合法的な内容の充實をもつて教育非常事を乗切る事になつた

## 實充を容内
……

第六支部の主事廢止に反對の意を表してゐたアラサツーバ區學校協議會も野村文教會事務長の誠意ある了解を諒とし今後の後援を依頼し側滿解決した、なほ經營を云々されてゐた

## 最低給料委員會で
## 勞働者優遇法協議

最低給料委員會ではその後勞働者の通勤費物運賃引下げ問題、勞働被服用布地値段の引下げ問題その他諸般に亘る勞働者に對する特典賦與に就て種々考究協議を重ねてゐたが、成文準備も着々整備し來る五月一日に愈々大統領署名の運びとなつてゐる

金五十三ミルを本社に寄託した

## 流星線

◆…サンパウロでは懐しのビツショが再びはじめられてゐるが、リオでは お膝元の面目玉からまだ發んにビツショ征伐が行はれてゐる、カリオツカ逮中サンパウロの空を眺めて恨めしそう

◆…ポンペイア市本山藥局主本山透氏は兼ねてから藥劑師の免許を獲るべく勉強中だつたが、十二月聖市で施行された試驗に美事パス舊臘廿八日の官報で發表された

◆…昭和九年以來五ケ年間ブラ拓直營で運轉して來たチエテ移住地第二製粉場は都合により昨年限りで閉鎖したが、同工場のカンナ裝填者から成るカンナ組合では工場廢業中不幸負傷した佐藤、角川兩君に見舞金として一封を贈つた

◆…アラサツーバ學校協議會長安田嚴氏は先般辭任したが、その後任として友朋堂書店主高橋醪太郎氏が登場した

◆…アパレー驛イタキー・サンタクルス植民地では農家の副業として養鯉をはじめる事になり近く三打の種鯉が到着する事となつた、「鯉の洗ひ」で一杯やる日もそう遠くはなからう

◆…昨年歸朝した元海興レヂストロ殖産部長岡本秀之助氏は日本での用事を濟ませて去月廿三日のリオ丸で歸伯した今後は商人となつて大いに儲けると

## 見ン事一等に入選
### レジストロの村上君
### 行章懸賞當選者發表

テバラス生　仁居勇（前同）

因に右一、二等入選者並に佳作十名に對しては近々海興から賞金が送られる筈である

## 海興銀行
……

移民一本槍から商賣に轉向した海興が從來の預金部を强化擴張し銀行部を新設

預金は海興へと大業へ呼びかけてゐることは既報の通りであるが、昨年來同銀行の行章を一般に募集したところ意外に應募者多く豫定の締切りを十二月十日まで延ばすの餘儀なきに至り、去月十七日邦字紙記者立會のもとに三百數十點のうちから佳作十三點を選び、このうちから宮腰支店長が左の入賞者を決定した

一等　村上龍夫（レヂストロ）
二等　大谷清人（聖市）
三等　黒岩重纒（ペロバール植民地）
佳作　大谷清人（前同）黒岩重纒（前同）仁居勇（聖市）舟木力雄（聖市）村上龍夫（前同）伊藤幸一（聖市）板橋生（聖市）セツ

## 市況

（五　日）

| | 買 | 値 |
|---|---|---|
| ▼アロース | | |
| アグーリヤ（ボン） | 八〇〇〇 | 四〇〇〇 |
| 同（ボン） | 七一〇〇〇 | 三五〇〇〇 |
| ▼フエジョン | | |
| ムラチーニヨ | 四〇〇〇 | 二〇〇〇 |
| 同（ボン） | 三五〇〇〇 | 一七〇〇〇 |
| ▼ミーリヨ | | |
| アマレリンニヨ | 三一〇〇 | 一五〇〇 |
| アマレロン | 一〇一〇〇 | 五〇〇〇 |
| ▼バタタ | | |
| スペリオール | 三六〇〇〇 | 一八〇〇〇 |
| ボン | 一〇〇〇〇 | 六〇〇〇 |
| ▼砂糖（ペルナンブ） | 六〇〇〇 | 三〇〇〇 |
| ▼小麦粉 | | |
| ▼バーニナ（箱） | 一八〇〇〇 | 一〇〇〇 |
| ▼マモーナ | | |
| ▼カフエー（四級品） | 三〇〇〇 | 一五〇〇 |
| ▼アルゴドン | | |

### 野菜部（コチア）（蔬菜都）四　日

| | | |
|---|---|---|
| ▼トマテ（箱） | 三一〇〇〇 | 一八〇〇〇 |
| ▼レポーリヨ（箱） | 一八〇〇〇 | 一一〇〇〇 |
| ▼エルヴイリヤ（箱） | 一一〇〇〇 | 四〇〇〇 |
| ▼ピメントン（箱） | 一一〇〇〇 | 三〇〇〇 |
| ▼ピメンエン（箱） | 一〇〇〇 | |
| ▼ベビーノ（箱） | 一〇〇〇 | |
| ▼コーベフロール（打） | 八〇〇〇 | |
| ▼バタ、ドーセ（箱） | 一〇〇〇 | |
| ▼ポブリーニヤ（束） | 一〇〇〇 | |
| ▼ニンジン（打） | 三一〇〇 | |
| ▼玉子 | | |

## 募集

植字　二名
文撰　二名
少年　五名　十七八歳まで

高給を支拂ふ、面談のこと

日伯新聞社

リンス市　電話一四三


醫學士　今田求

勉學上達の早道は タイプライター、速記術、通信文、算術、商業簿記、會計法規、商業稅、英語、佛語、獨語、葡語を直接又は通信教授致します、學費低廉

R. Gloria, 7 - Tel. 2-329 Academia Com. "São José"

洗濯職人
見習青年
右好條件にて雇ひたし、御希望の方は左記へ
チンツラリア・ミモーザ
Rua Peixoto Gomile, 145

求人
二、三名
二、三名
右至急雇ひたし、御來談右記へ
チンツラリア
ソール・ナツセンテ
ソール・サルゼーダスカ
聖市コンデ・サルゼーダスカ九番
電話二—五二四六

急募
二、三名
右至急雇ひたし、御來談右記へ
チンツラリア
ソール・ナツセンテ
ソール・サルゼーダスカ
聖市コンデ・サルゼーダスカ九番
電話二—五二四六

飜譯と法律事務
辯護士　カルロス・デ・モラエス・アンドラーデ
辯護士　ジョアキン・シルバ・ゾートラ
聖市ベンヂヤミン・コンスタンチ三一　醫師　天號室

公證飜譯人
杉山英雄
Caixa Postal, 2975

一般法律事務に就ての通辯、葡、西、伊、獨、佛、英、ラテン語飜譯

女中さん急募
廿歳までの未婚者、好條件で雇ひたし
千田
Rua São Bento, 276
R. Conde S. Joaquim, 117

ガレリア・ドス・プレゼンテス
HENRIQUE BARBERI
時計（スイス製上等）、寶石類、眼鏡
商科醫器具一式、贈答品
ラジオ並に冷藏庫（ウエスチングハウス製）等現金又は月賦販賣及時計修繕
マリリア市ブルデンテ・モラエス街7-A
電話　二四一

IMPORTADORES
Gabriel Gonçalves & Cia.
本店　R.Flor. de Abreu, 101-105 | R. General Carneiro, 17-19
支店　Phones: 4-4201 e 4-4202 | R. General Carneiro 35-37

謹告
ヂエネラル・カルネイロ通五三番にて營業中の弊商會支店は今回同通三五番カーザス・ゴンサルベス支店と合併致しました以前同樣の御引立をお願ひ致します
一九三八年十二月三十日
金物、陶器、染料、家庭用品直輸入商
ガブリエル・ゴンサルベス商會

AKAKI & CIA
農産物賣買
委託販賣
赤木商會
RUA SANTA ROSA, 473
Caixa, 1897 - S. Paulo - Tel. 2-9081

安瀬
ANZE MOLIZI
CAIXA POSTAL - 300
ARAÇATUBA - SP
アラサツーバ市
總取引事務所
精米工場
珈琲倉庫
農場
珈琲精撰工場
アルマゼン部
アグアリンパ
パルパライゾ町
精米工場
安瀬商會

養蠶家募集
養蠶王國—バストス移住地
借地人又は地主となる着實なる家族を歓迎
ブラ拓
バストス移住地
S. Hatanaka
C. Postal, 93 - Bastos - L. Sorocabana

割烹學校生徒募集
第一期分（一月十六日開始）
課目　伯國料理並製菓、日本料理及製菓
佛、獨、伊、葡、英、米等各國料理並製菓作法禮儀等
一家の健康と主人の信用並財政の基礎迄が臺所を預る主婦の活動如何に依るとさえ云はれて居ります進んで御研究の程を
▼普通科毎日午後一時半より同四時半迄期間二ケ月間又は二回の組に別つ
▼研究科及特別科は午前八時より十一時迄にて週一回
▼月謝　普通科（實費共）一二五ミル　朝間部（實費共）三〇ミル
少數に限り寄宿舍の設備あり
第二期は三月廿日より開始
公認私立　サンタセシリヤ割烹學校
佐藤初江
聖市トマス・デ・リーマ街二八一
電話　二一・五四三二

# NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXV — São Paulo — 6.a feira, 6 de Janeiro de 1939 — Num. 1.598



**NIPPAK SHIMBUN**

PROPRIETARIO
SACK MIURA

DIRECTOR Masaaki Udihara — GERENTE Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 1109
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

**Assignaturas**

PARA O BRASIL
Por anno ..... 60$000
Por semestre ..... 30$000
PARA O EXTERIOR
Por anno ..... 120$000

**Annuncios**

Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha.


## As contribuições do patriotico povo nipponico no actual conflicto

Tokio, 27 - Domei — Ha dezoito mezes que o Imperio sustenta a guerra contra o governo nacionalista, visando, sempre, a reorganização completa do Extremo Oriente.

As cooperações do patriotico Povo no sentido de aliviar quanto possivel a despeza nacional e auxiliar os valorosos soldados que proseguem as vigorosas offensivas na China foram feitas em todos os sentidos.

Até o fim do anno transacto de 1938, as contribuições monetarias attingiram a 58 milhões de yens. Estes subsidios podem ser classificados do seguinte maneira:

Em prol da defeza nacional 348.40.809, yens e 71 sens.

Em prol da assistencia dos soldados feridos em combate: 13.760.580 yens e 53 sens.

Em prol da assistencia escolar: 3.028.417 yens 53 sens.

Alem dessas fabulosas contribuições pecuniarias, foram offerecidos, pelo povo, cerca 2.623,870 saccolas contendo varios objectos de uso diario, 6.742,194 "momme" de folhas de estanho (cada momme equivale á 3,7 gramuas); 611.884) "momme" de ferro velho;..... 2.512.666 objectos de uso diario aos soldados fericos no combate que estão fazendo tratamento nos hospitaes de Japão.

## Os provaveis membros do Gabinete Hiranuma

TOKIO, 4 — Segundo os circulos bem informados, o novo gabinete seria formado das seguintes personalidades: Exterior, Hachiro Arita; Interior, Koichi Kido; Fazenda, Shotaro Ishiwatari; Guerra, Seshiro Itagaki; Marinha, Mitsumaça Yonai; Justiça, Suehiko Shiono; Instrucção, barão Sadao Araki; Ultramar, Yoshiaki Hata. As pastas da Agricultura, Commercio, Trafego e Ferrovias seriam entregues, segundo esses mesmos circulos, a conhecidos politicos e personalidades de destaque na vida economica e, entre elles, a varios chefes de partidos da maioria.

Segundo os vespertinos, permanecerão no governo o actual titular do Exterior sr. Arita e os Ministros da Guerra e da Marinha. A pasta do Interior seria occupada pelo actual Ministro da Assistencia Social.

O ministro da Fazenda seria a personalidade que até agora desempenhou as funcções de vice-ministro da mesma pasta.

## Novo plano da Companhia Mandchuriana de F. E.

### para duplicar a capacidade exploradora de petroleo

Tokio, 29 - Domei — Conforme o plano inicial, a Companhia Mandchuriana de Estrada de Ferro estava proseguindo os trabalhos constructivos da imponente usina de "oil shale" com um plano quinquennal visando produzir annualmente cerca de 500 mil toneladas.

Entretanto, com o recente augmento extraordinario do consumo de petroleo, e a relativa difficuldade em que acha o trabalho de liquefação da hulha, patrocinado pela mesma companhia ferroviaria devido á insignificante capacidade productora e o fabuloso capital que requer na montagem das fabricas.

Em vista desta situação a Companhia Mandchuriana de Estrada de Ferro resolveu organizar um novo plano triennal para produzir 500 mil toneladas, isto é a empreza visa para o anno de 1942, augmentar a potencia extractora a 1 milhão de toneladas de petroleo.

Os preparativos para o novo emprehendimento será iniciado logo no proximo anno, e o montante necessario para concretização deste plano nacional é calculado em 150 milhões de yens.

Actualmente, o presidente Matsuoka esta adiantando na capital do Imperio as negociações com as autoridades competentes.

## Chamado a Tokio o general Hata

### nomeado membro do Conselho Superior de Guerra

Tokio, 3 - Domei — Por ter sido nomeado membro do Conselho superior de Guerra foi chamado a esta capital o general Sunroku Hata, commandante das forças japonezas que operam na China Central.

Será occupado, aquelle posto pelo general Otozo Yamada que exerce, anteriormente, com brilhantismo, importantes funcções de commando no Mandchukuo.

## A exploração das pequenas jazidas ferriferas do Mandchukuo

Tokio, 29 - Domei — Com o objectivo de augmentar a producção siderurgica nippo-mandchuriana, a Empreza Siderurgica Nacional "Shova" está proseguindo os preparativos para a exploração das pequenas jazidas ferriferas, abundantissimas no solo mandchú.

Consta que com a nova iniciativa da empreza nipponica será possivel a obtenção de todo ferro necessario para a manutenção da industria pesada do bloco economico nippo-sino-mandchú.

O Mandchukuo, alem das riquissimas jazidas ferriferas da zona oriental possue grande numero de pequenas jazidas nas proximidades de Kuchowan.

Com a nova iniciativa da empreza siderurgica "Showa" de explorar tambem as pequenas minas de porcentagens de ferro superiores a 28%, cerca de 25 bilhões de toneladas de minas passarão a ser exploradas.

## Rendição de remanescentes chinezes

Suchow, 24 — Domei — Os remanescentes nacionalistas da batalha de Suchow que se refugiaram ás zonas montanhosas adjacentes, não resistindo á constante e vigorosa offensiva das columnas imperiaes e á extrema escassez de alimentos com a chegada do inverno, resolveram submetter-se ás forças nipponicas e no dia 23, seu commandante, general Rikwan, apresentou-se ás forças nipponicas e pediu a sua adhesão ás columnas imperiaes promettendo entregar todos os armamentos e doravante cooperar fielmente com os soldados japonezes na grandiosa obra de reconstrucção da China.

## Reorganisação de novas divisões?

Shanghai, 25 — Domei — Segundo noticias fidedignas, provenientes do circulo militar nacionalista consta-se que o general Chang está empregando grandes esforços no sentido de reforçar as linhas defensivas do Sul com a reorganização de varias divisões.

Consta, outrosim, que foi nomeado commandante geral da frente meridional, o general Yu e general Yeh para sub-commandante.

*Cartas do Extremo Oriente*

## Promissor futuro da industria de polpa no Mandchukuo

*(Do nosso enviado especial)*

Esta Companhia é uma organização mixta, pois, o seu capital de M¥ 10.000.000 está subscripto pelo Governo mandchú, pela Estráda de Ferro Sul Mandchuriana e pelo Banco Industrial Mandchu, aos quaes cabem 30 % de total, ficando os restantes 10 % distribuidos entre as compahias de manufactura de polpa de rayon japonezas e uma firma sueca. A fundação desta Companhia tem sido objecto de grandes attenções, eis que a manufactura da rayon e "staple fibre" de hastes de feijão soja pode solucionar, em parte, o problema de abastecimento de polpa aos mercados consumidores nipponicos e mandchús, onde a polpa se tornou escassa nestes ultimos annos.

O Mandchukuo produz annualmente mais de 6.000.000 toneladas de hastes de feijão soja.

E quasi toda essa quantidade está sendo consumida pelos agricultores como lenha. A nova Companhia se propõe a consumir 10 % dessa quantidade, no intuito de produzir annualmente 200.000 toneladas de polpa. No momento presente, porém, a fabrica de Kaiyuan produzirá sómente 20.000 toneladas annuaes, consumindo para isso apenas 60.000 toneladas de materia prima. Como esta empreza beneficia directamente os cultivadores mandchús de feijão soja, tanto o governo mandchú como a direcção da E. F. Sul Mandchuriana estão bastante interessados na mesma.

A polpa produzida dos hastes de feijão soja tem varias vantagens sobre a produzida com o emprego da madeira como materia prima. O que mais releva entre taes vantagens está a continuidade de abastecimento de hastes, eis que a cultura de feijão soja é annual. Nesta industria não ha restricções referentes á materia prima, como acontece com a manufactura da polpa de madeira.

O custo de producção tambem é muito mais reduzido em comparação ás outras polpas, sendo possivel tambem misturar hastes de kaolio com os de feijão soja, para o fabrico de polpa.

### O plano quinquennal para producção de polpa

A politica economico-financeira do Imperio nipponico está em reduzir tanto quanto possivel as importações de algodão e lã, substituindo-os pelas fibras artificiaes, afim de equilibrar a situação do seu commercio exterior, sempre deficitaria nestes ultimos annos. O ajuste do pagamento das contas internacionaes constitue, por conseguinte, a preoccupação maxima do ministerio do Commercio e Industria, que se propõe a executar o plano quinquennal de producção de polpa, é estimada em 1.800.000 toneladas. Estando, porém, certo de que haverá cerca de 500.000 toneladas que faltam para satisfazer todo o consumo nipponico de polpa no proximo anno de 1939, a necessidade de recorrer-se ás polpas de procedencia é patente. Dahi o plano quinquennal para a producção de polpa que faz parte integrante do Grande Plano Quinquennal de Desenvolvimento Industrial do Mandchukuo.

Segundo este plano, o jovem Imperio se propõe a produzir nesse periodo nada menos de 300.000 toneladas de polpa de rayon e 100.000 toneladas de polpa para papel. Desse total, 300.000 toneladas serão produzidas de madeira, 77.000 toneladas de cannas e as restantes 30.000 toneladas de hastes de feijão soja.

(Continúa)

## 血汐曼陀羅

(禁上映画化)

橋爪彦七 木俣茂彌 畫

【16】

梟雄（四）

「湊屋！」

主税之助が、低いが、然し鋭い聲で云つた。

「其方は、御法度を破つてをるなッ！」

「御意の通でござりまする」

悪怯れずに、かう云つたのが、荘兵衛の返事であつた。

公儀御政道の表には、異國との交はり貿易は、年に一度長崎に入港するポルトガルの船以外には一切禁じられてをるのである。

それを、この男は、破つてゐると斷言した。

なんたる不敵！

しかも御直參にして、柳營有司の連中さへ、一歩を退く自分の前で、平然と御意の通りだと云ふ。

（題縁……？）

主税之助は、自分が、妙にこの男に惹きつけられる様に感じて、それと共に、何かしら荘兵衛といふ男の裏に、眼に見えない大きな力がある様に思へてならなかつたのだが、彼が密貿易といふ別な仕事を——或は、それが本業であるかも知れない人物であらうとは流石に今まで氣附かずに居たのであつた。

思へば——湯水の如くふり撒いて惜まぬ金銀。

その財源は海の上である。

いゝや！

海の彼方——遠く異國に在るのではあるまいか。

「湊屋」

「へ？」

「本氣で、やるか」

「御前」

と、こんどは、湊屋荘兵衛が、地鑿らしい野太い聲で云つた。

「窮屈な幕政に縛られて、奏紋治下に安逸をむさぼるよりまた新しい自由の天地を求むるも男兒の本懐だ」

「參りませう、海の彼方に」

「うむ、湊屋」

「ヘイ」

「異國へ押し渡る勇途を語るに茶では面白うない。酒だ、酒にしよう」

「これは——」

と、荘兵衛笑ひながら、

「まことに無調法を仕りました、では席を改めまして、あちらで」

「うむ、參らう」

と、かねて、案内は知つてゐるし、今は心の奥底まで知り合つた主税之助は、われから荘兵衛の光に立つて、浮張りの縁側傳ひに別荘の母屋に姿を消して行つた。

その後は、寂閑寂な茶亭の様子

少し離れた泉水で、鯉魚がピチリッ……と挑ね上つた。

空には高い紺碧の雲が——春らしい白雲をその下に浮かべて、明るく、まばゆく、陽に澄んで見える。

しばらくは、まつたくなんの動きも見出せないこの別荘の一角であつたが、微かな物の氣配。

それも茶亭の縁の下で、黒い何やら蠢いてゐる物がある殊に、不思議なのは、その怪物の行動で、眞ッ黒に扮裝つたその姿を、しづかに、しづかに曳摺る様にして、奥の母屋とこの茶亭とをつなぐ、太い柱の土臺石を敷へながらすい……すいともぐり込んで行くのであつた。


**CONSTRUTÔRA DO LAR LTDA.**

聯邦政府認可監督

全國至る處に代理店有り

C·L·L·

本社 聖市プラサ・ダ・セー五〇番三階
電話二・二二三二 郵函三七一一
總代理店 リオ市プリメイロ・デ・マルソ街六番六階

一九三八年十二月卅一日付聯邦ロテリアに依る本社抽籤發表は下記の通りです

ロテリア當籤番號
プリメイロ 16.102
セグンド 15.590
本社當籤番號 90.102

當籤番號

| 終りが | 掛金免除 | 組 | 掛金 |
|---|---|---|---|
| 一 | 一二五 | A組 | 掛三$ |
| 二 | 一〇〇 | B組 | 掛五$ |
| 三 | 一〇〇 | C組 | 掛十$ |
| 四 | 一〇〇 | | |
| 五 | 一〇〇 | | |
| 六 | 一〇〇 | | |
| 七 | 一〇〇 | | |
| 八 | 一〇〇 | | |
| 九 | 一〇〇 | | |

終りが「一」の人は一月掛金免除

| 終りが | 掛金免除 | 組 | 掛金 |
|---|---|---|---|
| 〇 | 一〇〇 | E組 | 月掛五ミル |
| 一 | 二五 | | |
| 二 | 五〇 | | |
| 三 | 七五 | | |
| 四 | 一〇〇 | | |
| 五 | 二五 | | |
| 六 | 五〇 | | |
| 七 | 七五 | | |
| 八 | 一〇〇 | | |
| 九 | 二五 | | |

終りが「〇」の人は一月掛金免除

次回の抽籤は來る一月二十八日聯邦ロテリヤに依り行はれます、加入者は毎月二十日迄に地方代理人へ月掛金御支拂ひ下さい、御問合せは日本文にて差支へありません

コンスツルツトーラ・ド・ラール
貯蓄建物會社
日本人部
掛金拂込日廿日迄



謹賀新年

昭和十四年一月元旦

鶴亀印醤油醸造元
大野鶴亀醸造所
聖市アゼベード・ジュニオール街一二〇
電氣土木技師 大野繁



榮養界の驚異

福田屋 ミルク・キャラメル
風味絶佳、滋養豊富

榮養 カルシウム・マカロン
齒骨と胃腸の强化、健康の増進、味覺甚だ好し

福田屋製菓製麵工場
リンス本店 Caixa Postal, 203 Phone 20-145
パウルー支店 R. Bandeirantes, 6-86 Phone 344



染抜手拭の御用は
日伯社營業部



REVELAÇÕES e COPIAS em 5 HORAS
Serviço Perfeito Garantido
INSTITUTO FULGOR
Rua 15 Novembro 313



**CIA. INTERNACIONAL DE CAPITALIZAÇÃO**

Rua São Bento, 490 — Telephone 2-7614 — S. Paulo

十二月分抽籤報告

QVGYZOLY
PVFNBTAL
TFTNGJVJ

(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)

今回の償還抽籤の幸運は右の債券所持人に當籤致しました

内日本人當籤者は

アララクアラ線ミラソール驛
水平潔様

當籤組合文字 JTO
債券番號 八四六三九番
額面 拾コントス
加入年月 一九三八年十一月
取扱人 外務監督大塚正義
取扱

インテルナショナル
國際貯蓄銀行
日本人部



OPTICA FOTO CENTRAL LTDA.

AV. SAO JOAO 45 PHONE 2-3211

Predio Martinelli 下

寫眞機 ‥ 斬新メガネ

其他材料在庫豊富、日本人の方々に信用ある店、御用命の程……